

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年12月8日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【フェーシング作業中における右足首の捻挫について】 協力企業作業員が、危険物倉庫北側におけるフェーシング作業において、配管越しに作業道具を手渡した後、体の向きを変えた際に右足首を捻挫した。 当日の作業終了まで作業に従事したが、右足首が腫れたため、作業終了後救急医療室に向かい、医師より捻挫と診断および処置を受け、自宅へ帰宅。 なお、不休災害となっている。 今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	12月4日
2	<p>【1号機タービン建屋大物搬入口における車両接触について】 協力企業作業員が、1号機タービン建屋大物搬入口内で荷卸し完了後、トラック搬出時オーバーハングにより、トラック右後部とシャッターガイドレール南側が接触。 現場確認の結果、シャッターガイドレールにゆがみが生じてシャッターが全閉しないことを確認。 なお、車両接触による人身被害および車両からの油漏れはなし。 当該シャッターについては閉止可能な位置まで、手動にて閉止を実施。閉止出来ない部分は、シート養生を実施。 今後、原因を調査、対策を検討。</p>	GⅢ	12月6日